



No.136

富士山憲章

NewsLetter



写真提供 山梨県富士山レンジャー

富士山憲章山梨県推進会議
(富士山ボランティアセンター)

富士山ボランティアセンターを運営している富士山憲章山梨県推進会議は、山梨県と富士北麓地域の7市町村(富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村、身延町)、2つの恩賜林組合(富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、鳴沢・富士河口湖恩賜県有財産保護組合)で構成されており、平成10年に山梨・静岡両県で制定した「富士山憲章」の普及啓発や、富士山の環境保全と適正利用を推進する活動を行っています。

「富士山を後世に引き継ぐために」
富士山はその雄大さ、気高さにより、古くから神様や仏様が住むと信じられ、人々に深い感銘を与え、「心のふるさと」として親しまれ、愛されてきました。その一方で、火山である富士山は幾度となく噴火を繰り返し、恐ろしい姿も見せてきました。人々は噴火を神様の怒りと考え、鎮まるように祈り、噴火がおさまると「特別な力を得たい」と願う人々が富士山に入り、修行するようになりました。ご来光(日の出)を拝むことも修行の一つになり、現在でもご来光を目指す登山客の方は絶えません。



富士山は「信仰の対象」なのです。

また、その優美な姿は古くから、文学や絵画など多くの芸術作品の題材となってきました。浮世絵に描かれた富士山は海を越え、ゴッホやモネなど西洋の芸術家たちにも大きな影響を与えました。

富士山は「芸術の源泉」なのです。

これら「信仰の対象」と「芸術の源泉」の2つの価値が認められ、富士山は2013年に世界文化遺産となりました。富士山を見ると元気になる、安心するなど、感じ方の違いはありますが、多くの人びとの心のよりどころとなりました。美しい富士山を大切に守り、未来に引き継いでいきましょう。

清掃活動報告

令和3年度富士山エコトレッキング

「富士山にゴミを持ち込まない・捨てない・気づいたゴミは拾う」の趣旨のもと、清掃活動を行うとともに、富士山の自然や歴史、文化の解説を聞きながらトレッキングを行う富士山エコトレッキングを7月22日(木・祝)に精進湖畔で開催しました。

定員をはるかに超える応募をいただきましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、20名の少人数での開催となりました。マスク着用と消毒、検温にもご協力いただき活動しました。

爽やかな風を感じ、精進湖の成り立ちなどの富士山レンジャーの解説を聞きながらのトレッキングは好評でした。その後の清掃活動については、参加者の方も驚くほどのゴミが見られました。



精進湖清掃活動のようす

中身の入ったペットボトル、プラスチック容器、空き瓶・缶のほかタイヤやマットレスなどもあり、合計で約41kgのゴミを回収しました。

参加者の方々からは、「ゴミの多さにビックリしました」、「ゴミを捨てない学習を子供の時にさせてもらいたい」などのご意見をいただきました。現状をご覧いただくとともに、富士山をきれいに保ち、未来に繋げるための活動に向けたよい機会となりました。

また、終了後に、参加された(株)伊藤園様から、参加者の方にお茶の提供がありました。

富士山憲章国道清掃キャンペーン

令和3年度の「富士山憲章国道清掃キャンペーン」を「ぐるり富士山風景街道一周清掃2021」と連携し、10月9日(土)に実施しました。

晴渡る秋空のもと、精進湖から本栖湖にかけて、国道139号沿いの清掃活動を行いました。約50名の参加者数が、ゴミを拾う方、拾ったゴミを収集する方などそれぞれの役割に分かれ、ソーシャルディスタンスを保ち、安全に配慮しながらの活動でした。

「ゴミは国道の両側2〜3mの範囲に集中して見られ、車からのポイ捨てゴミと思われるゴミを中心に約350kgのゴミを回収しました。」



富士山憲章国道清掃キャンペーン

啓発物品の配布

富士山ボランティアセンターでは、富士山及び富士北麓地域で美化清掃を行う各種団体、企業、個人の方にゴミ袋と軍手を無料で配布しています。学校の部活動で富士北麓の歩道清掃活動を行う方、県外から有志を募って活動される方など、活動の形態は様々ですが、積極的な活動を行っていただいています。富士北麓地域で清掃活動を行っていただく際にはぜひご利用ください。その他にも、小学生から大人まで富士山をもっと知っていただくための「富士山環境保全ガイドブック」を無料で配布しています。富士山の気象、地形・地質、動植物、歴史、文化、環境保全の

取組など環境学習に役立つ内容が盛りだくさんとなっております。

お知らせ

富士山ボランティアセンターでは、年間を通し、富士山環境保全に向けた募金・寄付をお願いしています。また、現在、富士山に向けた、思いあふれる年賀状を全国から募集する「第19回富士さんへ謹賀新年〜富士山あて年賀状〜」を行っております。

この活動に御協力いただける方、施設、お店（ポスター掲示やチラシの設置など）がございましたら、富士山ボランティアセンターまでご連絡ください。
(<https://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/>)



環境保全ガイドブック



ゴミ袋・軍手

富士山レンジャー写真展

Mount Fuji Photo Exhibition

Photo by Mt.Fuji Ranger



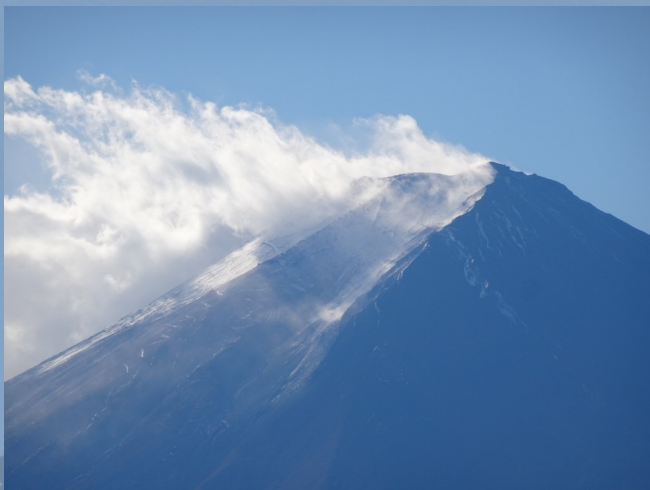
山梨県内各地で開催中。詳しくはこちら



冬の富士登山

夏とは異なる過酷な環境

今夏は山梨、静岡両県ともに2年ぶりに富士山が開山しました。コロナ禍ではありましたが、検温や体調チェックシートへの記入などの対策が行われ、各山小屋でも完全予約制、感染症防止対策を徹底した上での営業となりました。そんな中でも2021年の開山日から閉山となる9月10日までの登山者は約7万9千人でした。一昨年と比較すると33%となり、少ないと感じるかもしれませんが、コロナ禍としては多くの登山者が訪れたといえるのではないのでしょうか。



	発生件数	遭難者数	死亡	負傷	無事救助	行方不明
2020年度	25件	25件	1件	13件	11件	0件
2019年度	21件	21件	1件	13件	6件	1件

これから富士山は秋から冬に向かって変化していきます。冬の富士山は雪となりますが、その神秘的な姿とは裏はらに、夏とは全く異なる顔を見せます。想像を絶する寒さと強風にさらされ、ベテラン、プロの登山家でも命を落とす程の危険な山へと変貌します。左上の写真ですが、冬はこのように片側だけ雲のかかった富士山を見ることがあります。右側から強風が吹いて雲が左側に流されているだけでなく、強風によって斜面から雪が吹き飛ばされ雪煙となり、雲のように見えているのです。

山梨県内の山岳遭難発生状況(12月~3月) 山梨県警察HPより

冬の山頂部では、平均気温がマイナス15度以下、最低気温はマイナス30度以下にもなり、風速は平均で15m以上、最大風速は40mを超えることもあります。条件にもよりますが、一般的には、風速が1m上がると「体感温度」が1度下がると言われており、冬の富士山は想像を絶する環境になることが分かります。

昨シーズンは、無事に救助された件数こそ増えているものの、山梨県内での冬期山岳遭難発生件数や遭難者は増加しており、死亡事故も発生しています。富士山の冬山登山がいかにかに難しいかを正しく理解しなければ、遭難や事故はなくなりません。冬季の富士登山は、熟練した登山者であっても急激な天候の変化などのため、予期しない事故に遭う可能性があります。

毎年、インターネットやテレビ、情報誌等で冬山登山への安全啓発、注意喚起が行われています。3000m級の冬山での登山は、夏山よりもはるかに厳しく、考えている以上の危険が伴います。富士山は、夏には多くの登山者が訪れる山として広く知られていますが、冬には毎年多くの遭難事故が発生しています。

急斜面に降り積もった雪上の登山には、アイゼンやピッケルが不可欠ですが、山頂に近づくほど雪面はカチカチに凍ったアイスバーンとなり、そのためアイゼンやピッケルも容易には刺さらなくなる程の危険な状態になります。例えるなら、傾斜のついたスケートリンクの上を登り下りしている様なものです。このような条件での登山は熟練した登山者でも一瞬のミスが滑落に繋がる危険を伴います。安易な気持ちでの登山、準備・技術不足の入山は絶対にやめてください。

安全確保ガイドライン

富士山では、2013年より「富士登山における安全確保のためのガイドライン」が制定され、夏山期間以外での富士登山では次の3つのルールが決められています。

- (1) 万全な準備をしない登山者の夏山期間以外の登山禁止
- (2) 「登山計画書」を必ず作成、提出
- (3) 登山者のマナーとして「携帯トイレ」の持参

万全の準備とは、ただ装備を買いそろえれば良い訳ではなく、冬山に必要な知識、経験、体力も兼ね備えて準備することを意味しています。

実際にアイゼン、ピッケルを使用した冬山の登山経験は欠かせません。もし天候が急変して身動きが取れなくなつた場合、遭難して救助を待つ場合も、冬の富士山では救助隊の到着までに数日かかる場合もあります。当然、過酷な環境に耐えるためのウェア、装備は重量が増し、アイゼンを装着した状態で長時間行動しなければならぬ為、無雪期以上の体力も必要とします。

冬の富士山は、冬山に必要な知識、経験、体力を兼ね備えた熟練の登山者が挑戦しても遭難のリスクがある場所なのです。

登山計画書の提出

富士山に限らず、特に遭難の可能性が上がる冬の登山では、リスクを下げるためにも登山届の提出は必須となります。

2017年に「山梨県登山の安全の確保に関する条例」が制定され、山梨県の一部の山域では12月1日から翌3月31日までの期間で登山計画書の提出が義務になりました。

対象となる山域は次の通りです。

●富士山

山梨県側のうち、標高3000m以上(概ね八合目以上)

●南アルプス

白根三山、鋸岳、甲斐駒ヶ岳、アサヨ峰、鳳凰山、仙丈ヶ岳、小太郎山、笹山、笹ヶ岳

●八ヶ岳

赤岳、権現岳、編笠山

登山計画書の作成は、山の状況、ルート、所要時間等を把握する事だけでなく、メンバーの力量にあった安全登山を行う第一歩となります。

万が一、遭難した場合や緊急時には、救助における重要な手がかりとなり、早期の発見・救助につながります。

内容を省略せずに正確な記載に努め、行動を共にするメンバー全員が計画を把握し、内容をすぐに確認できる状態にしておくことも重要です。

また、登山をされる方には、山のレベル等にかかわらず登山届を提出することが望まれます。冬場に日帰り低山を登る場合でも、日没で道がわからないうようなことが想定されます。これらの時期は朝晩は特に冷え込むため、日帰り登山の予定であっても、万が一に備えて防寒具、照明具や非常食は欠かせず持参のうえ、安全登山を心がけましょう。

吉田口登山道では、馬返しとスバルライン五合目の総合管理センターに登山届BOXが設置してあります。現地では、登山届の記入用紙が不足している場合もありますので、出発前に事前に準備しておきましょう。

また、スマートフォンやPCから簡単に登山届が出せる「コンパス」等の登山アプリを利用すれば、家族や仲間と計画を共有できるのでおすすめです。

(<https://www.mt-compass.com/howto.php>)



また、引き続き「新型コロナウイルス」の感染予防対策を実施した上での登

山をお願いします。少しでも体調がすぐれない場合、絶対に登山はやめてください。ご自身が危険なだけでなく、救助が必要となった場合、助ける側も感染してしまうリスクが生じます。このような状況をご理解の上、万全な登山計画と事前の準備、天候の確認に加え、ご自身の体力、力量、体調をよく考え、少しでも難しいと思ったら登山を控える事や、途中で引き返す判断をしてください。

富士山レンジャーは、毎年冬季に山梨県警察、山梨県世界遺産富士山課と共同で吉田口登山道の馬返し・中の茶屋にて冬山登山者への安全啓発を行い、事故を未然に防ぐ活動を継続して行っております。軽装の登山者や、登山届どころか、計画も立てずに行けるところまで行くこととする無謀な登山者に出逢うこともあります。痛ましい事故を起こさないためにも、登山届の提出と万全の準備をお願いします。



冬山登山啓発の様子

新任レンジャー紹介

二宮準子レンジャー



(2021年10月撮影)

東京2020オリンピックにボランティアとして参加した際、国籍問わず多くの人が富士山に魅了されているのを目の当たりにし、日本の宝である富士山の美しい自然を日本人としては守らなければいけない、と思っていた矢先、富士山レンジャーの仕事を知り、応募いたしました。

山と自然と人に関わることが大好きです。

笑顔と元気でレンジャー任務を遂行したいと思えます。

やまごはんのすすめ

Vol.6 ミルフィーユ鍋とスンドゥブチゲ

秋冬の山頂で鍋！冷たい空気の中でいただくアツアツのスープと具で体も心もポカポカに！
今回はミルフィーユ鍋とスンドゥブチゲの2種類をご紹介します。



ミルフィーユ鍋

10年ほど前、調味料のCMで人気が出たと言われるメニューです。当初は『ミルフィーユ鍋』という料理名ではなく、『白菜と豚肉の重ね鍋』のように呼ばれていました。材料は、白菜、豚肉、だし調味料、ポン酢だけのシンプルな鍋です。

作り方

1. 白菜を芯から外して豚肉と交互に重ねる。
2. 両端を曲げて鍋に入れ込む
3. 水を煮こぼれない程度に入れる。
4. だし調味料を適量入れて蓋をして火にかける。
5. 沸騰したら火を弱め、白菜がくたつとなるまで煮る。
6. 出来上がったらポン酢でいただく。

- 外の気温が低い場合や時間を短縮したい場合は、水から煮るのではなく、ポットに入れて持参したお湯にだし調味料を溶かして鍋で沸かし、それを注いでから煮ると早いです。
- 白菜の葉を一枚ずつ肉と交互に重ねてそのまま鍋に入れるのが最も簡単ですが、交互に五層くらいに重ねたら、崩れないように押さえて7~8センチくらいに切り、切った面を上に向けて並べて煮ると食べやすいです。
- 味付けも、水とだし調味料だけで煮るほかに、酒、みそ、みりん、しょうゆなどで味付けしても美味しいです。



スンドゥブチゲ

あさりベースの唐辛子スープに肉や魚介、野菜、そしておぼろ豆腐(=スンドゥブ)を入れて煮込んだ鍋(チゲ)です。スーパーで『スンドゥブチゲの素』が各種販売されていますのでそれを使うと簡単です。その他の材料はネギやニラ、ズッキーニ、豚肉やあさりなどお好みのものを。またおぼろ豆腐がなければ絹ごしなど他の豆腐でもOKです。左の写真では木綿豆腐を使い、ネギとしめじ、豚肉が入っています。肉・魚介類と野菜はあらかじめ食べやすい大きさに切り、豆腐は水を捨てて密閉容器に入れて持って行くと便利です。

作り方

1. スンドゥブチゲの素を鍋にあけて、火にかける。
 2. ひと煮立ちしたら豆腐をスプーンで一口大ずつすくいながら鍋に入れる。
 3. その他の材料も入れる。
 4. 肉、魚介類に火が通ったら出来上がり。
- ※最後に生卵を入れるとマイルドになります。卵の持ち運びは、牛乳パックを卵が入るくらいに短くカットしたものを容器にして卵を入れ、空いたスペースにペーパータオルなどを詰める、または他の材料を緩衝材代わりに詰めると割れにくくなります。



山岳用の
軽量ガスバーナーと
ガスカートリッジで調理

森の落とし物を探して

夏の終わりから秋になる頃、森の中では、しきりに地面を気にする人たちがいます。キノコ好きな人々が代表的でしょう。下ばかり見て歩くので、ふと気づいた時には迷子になってしまいう人もいますようです。気をつけましょう。

富士山レンジャーにも、秋になると下ばかり見ながら歩く人がいます。何を探しているのかと言うと、野鳥の羽根です。多くの野鳥は、子育てが落ち着いた夏から秋にかけて羽毛が抜け変わります。これを「換羽(かんう)」と言います。一度にたくさん抜け落ちるのではなく徐々に入れ替わります。その抜け落ちた羽根を見つけようとしているのです。



食べられた!?散乱したツグミの羽根

野鳥の羽根を手に入れる機会は、換羽の時期に限らず様々な状況で手に入れることができます。何かに食べられて羽毛だけが残されたもの、寿命が尽きて死んでしまったもの、時には交通事故や窓ガラスにぶつかって命を落とした死骸からも手に入れることができます。

羽根なんか集めてどうするの？

野生動物の調査において、目視や写真撮影ができれば、それに越したことはありません。しかし、これがなかなか簡単には出会えないものです。そこで彼らの生活の痕跡を見つけることで、生息の確認だけでなく様々な生息を知ることができます。野生動物の痕跡をフィールドサインと言います。足あと、爪あと、食べあと、巣やフンなどがフィールドサインです。その特徴から種類や行動を推測できます。落ちている羽根からも、その種類を特定するだけでなく自然界で起こっているドラマを垣間見ることができるとは、素晴らしいですね。

ちなみに来年は、寅(とら)年です

トラはアジア大陸(ロシア極東から中国、インド、東南アジアにかけて)に生息する食肉目ネコ科で最大の哺乳類です。その体には黄色に黒の縞のあるとても美しく魅力的な動物です。そして日本を含む

むアジアの文化の中で力や威厳の象徴として、さまざまな形で親しまれてきました。



トラツグミ (富士山科学研究所収蔵)

トラは日本には生息していませんが、「トラ」の名を冠する生き物は数多く生息しています。やはり黄色に黒の縞模様、マダラ模様特徴的な生き物にその名がついています。

日本の野鳥にも「トラ」の名を冠するヒタキ科の「トラツグミ」がいます。全長約30cmの大型のツグミ類です。日本では留鳥または漂鳥として周年生息し、本州、四国、九州の低山から亜高山帯で繁殖します。その名の通り、頭部から腰、翼は、黄褐色で黒い鱗状の斑が密にあります。まさに阪神タイガースですね。

雑木林などの地面でミミズや昆虫類を捕食し、冬季には木の実も食べます。さえずりは、夜間に「ヒュー、ヒュー」「ヒュー、ヒュー」と口笛のように細く鳴くために、妖怪の鶴(ぬえ)にたとえられ気味悪がられました。鶴は、猿の頭、狸の胴体、虎の手足、蛇の尾をもつ妖怪です。



トラツグミの美しい風切羽根

この冬、皆さんも野鳥の羽根などフィールドサインを探しに森へ出かけてみませんか。くれぐれも迷子にならないようご注意ください。

富士山世界遺産センターだより17号

企画展「富士八海を巡る」

おかげをもちまして、去る9月27日、コロナ禍による臨時休館もありましたが、本年度の第一回企画展「富士八海を巡る」を終了しました。ここでは、その概要を紹介いたします。

なぜ「八海」なのか？

「富士八海」には外八海と内八海があり、「内」はいわゆる富士五湖に明見湖(あすみこ、富士吉田市)・四尾連湖(しびれこ、市川三郷町)、そして須戸湖(すどこ、静岡県富士市)、もしくは泉津(泉瑞「せんずい」、富士吉田市)を加えた八つです。資料によっては長峰濁池(ながみねにこりいけ)を加えています。



本栖湖(絵葉書)

これら八つの湖沼は、江戸時代の半ば以降に富士講が盛んに結成されると、富士講の開祖とされた伝説の

宗教者・長谷川角行(かくぎょう)が修行した場所として聖地となりました。後世にいくつか作られた角行の業績を示す記録には、八海での修行のことが書かれています。角行が各湖沼で百日間の「大行(たいぎょう)・おそらく水に浸かって心身を清める水行を示す。」を達成するたびに、浅間(せんげん)神が現れて、病気を治したり、災害を防いだりするため、呪術を授けます。いわば八海は、角行が宗教的なパワーを得た場所として、後世、特に江戸の富士講によって巡礼の地とされたのです。

ところが、角行の修行話が生まれる以前から「富士八海」という考え方はありました。今回展示した「富士山縁起」という戦国時代の史料には、八海は「御手水(みたらせ)」であると書かれています。富士山の頂上には、さまざまな仏が宿っていて、そこへ参る前に水で身を清めるための場所が八海であるというのです。仏教には、世界は九つの山と八つの海からなっているという「九山八海(くせんはつかい)」という考え方(世界観)があります。その世界の中心にそびえるのが須弥山(しゅみせん)です。「富士八海」は、仏教の考え方を基に、富

士山を須弥山に、周りの八つの湖沼を八つの海に見立てて出来上がったものなのでしょう。

現代まで続く八海巡り

外八海は琵琶湖、伊勢の二見浦(ふたみがうら)、桜ヶ池(静岡県御前崎市)、箱根、鹿島、中禅寺湖、榛名湖、諏訪湖を指しますが、広範囲に散らばるため、修行ですべてを回すことは出来ませんでした。内八海にしても、徒歩ですべて回すことは時間がかかるので、いくつかをセレクトして巡礼するのが一般的であったようです。そうした中、一九世紀前半に富士山に登った大坂の鍛冶屋さんは、泉瑞を除く内八海をすべて巡ったことを日記に書き残しています。そして西湖と須戸湖以外では湖に身を浸す「水行」をしています。四尾連湖では雨乞いで使ったつくりものの大蛇が、



四尾連湖

湖中から出現して、びっくり仰天する逸話も書かれています。また、今回の展示では現代の内八海・

外八海巡りの写真をスライドとして映写しました。現代まで続く信仰の場としての富士八海をリアルにご覧いただけたと思います。

企画展「富士八海を巡る」の内容をまとめたリーフレットはセンターのホームページ上で公開しております。ぜひご覧ください。

(<https://www.fujisan-whc.jp>)

令和3年度 第2回企画展「富士山への旅」

- ◇日時 12月25日(土)～令和4年2月23日(水・祝)
※毎月第4火曜日は、南館休館
- ◇会場 富士山世界遺産センター南館 富士山ステーション
- ◇内容 富士山を訪れた人の中には、その道中を旅日記として残した人もいます。旅日記は、どこで、何をした等々、富士山参詣の旅のありさまを雄弁に物語ってくれます。旅日記から読み取れる富士の信仰の姿に迫ります。

教育プログラムのご紹介

世界遺産とは？、なぜ、富士山は世界遺産になったのか？、信仰の対象と芸術の源泉とはどういうことなのか？、富士山の構成資産って？富士山にとってわたしたちにできることは？など、世界遺産富士山について、疑問に思うことはありませんか。

富士山世界遺産センターでは、世界遺産に登録された富士山をやさしく学ぶための教育プログラムをご用意しています。世界遺産富士山の魅力を見て、聞いて、感じて、楽しく学ぶことができます。なお、教育プログラムの受講料は無料です。

教育プログラムは、主に次の4コースがあります。

1 館内めぐり「ガイド付き見学」

小学校高学年～ 30分程度
スタッフが南館の展示物を解説しながらご案内します。富士山がなぜ世界遺産になったのか、「信仰の対象と芸術の源泉」について学ぶことができます。

2 館内めぐり「自由見学」

小学校中学年～ 30分程度
現在は、富士山の自然を中心に伝えられている北館のみのご案内です。HPからワークシートをダウンロードしていただ

き、自由に見学しながら学習する形で



ガイド付き見学の様子

3-1 ワークショップ「缶バッジづくり」

小学校低学年～ 30分程度
南館の富士山ステーションや北館の研修室を利用します。現在は最大30名でご案内しています。南館の富嶽三六〇を観察し、自分の好きな角度から見た富士山を選び、好きな色に塗って缶バッジを完成させます。県民の日などイベントを実施している時は、一般の方を対象としたワークショップを実施することもあります。

3-2 ワークショップ「ふじさんぬりえ」

小学校低・中学年 30分程度
南館の富嶽三六〇を観察し、自分の好きな角度から見た富士山を選び、ぬりえに取り組みます。

4 「座学」 15～60分

- ①～⑥のテーマに沿って学習します。
- ①「ふじさん せかいいさんかみしばい」
小学校低学年 15分程度
- ②「ふじさんのおかげ」
小学校低・中学年 20分程度
- ③「はじめての世界遺産『富士山』」
小学校高学年～ 30～60分程度
- ④「信仰の山『富士山』」
小学校高学年～ 30～60分程度
- ⑤「芸術のみなもと『富士山』」
小学校高学年～ 30～60分程度
- ⑥「未来へ引き継ぐ『富士山』」
小学校高学年～ 30～60分程度



ワークショップの様子

○ 新型コロナウイルス感染症対策
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、



座学の様子

①同一時間1校のご案内
②最初に検温・消毒の徹底
③3密を避けるための分散した見学の実施
を基本に行っています。
また、学校団体の受入は平日のみとなっています。

以上が教育プログラムの主な内容です。また、学校の規模などにも対応して実施できますので、ご利用の際にはお問い合わせ下さい。現在同一時間1校の受入のため、1日最大4校の受入となっておりません。予約されている時間をご利用できませんので、お早めのご予約をお願いいたします。

詳しくは当センターホームページをご覧ください。

(<http://www.fujisan-whc.jp>)

美しい富士山を守り、 未来へ引き継いで行くために

第19回

富士さんへ謹賀新年～富士山あて年賀状～ 思いあふれる年賀状を全国から募集します

応募規定など募集の詳細は、

第19回富士山へ謹賀新年

検索

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1

(山梨県立富士山世界遺産センター北館内)

富士山ボランティアセンター「富士さんへ謹賀新年」係

TEL:0555-20-9229

URL:<https://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/>

応募先
問い合わせ



富士山憲章（行動規範）

- 一 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 一 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 一 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 一 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 一 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

平成10年11月18日 山梨県・静岡県

富士山憲章は、富士山の自然環境等の保全の理念や環境保全のための行動規範を示すことにより、富士山の環境保全への協力を訴え、国民的な規模で保全運動の展開を図っていくことを目的としています。

■編集・発行 富士山ボランティアセンター
(富士山憲章山梨県推進会議)

山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1
(富士山世界遺産センター北館内)

TEL: 0555-20-9229 FAX: 0555-72-4114

富士山ボランティアセンターホームページ

<https://www.yamanashi-kankou.jp/volunteer/>

富士山環境保全関連イベントのメールマガジンを希望する方は、「富士の国やまなし観光ネット 富士の国やまなしメールマガジン」の会員登録画面より登録してください。

<https://www.yamanashi-kankou.jp/mailmagazine/index.html>